

ネイティブ バチルス リケニフォルミス プロテアーゼ

Cat. No. NATE-0633

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

プロテアーゼはペプチド結合の加水分解によってタンパク質を分解します。プロテアーゼは、フェニルメチルスルホニルフルオリド (PMSF) やジイソプロピルフルオロリン酸などのセリン活性部位阻害剤によって不活性化されます。プロテアーゼは、天然および□性タンパク質に□して広い特異性を持つセリンエンドプロテイナーゼであり、アルカリ条件下で活性です。また、ドライオクタンなどの一部の有機溶媒でも活性です。

用途

この製品は、構造決定に適した結晶を生成するために、他の酵素と共にインシチュプロテオリシスに使用されました。また、機能的な *in vitro* 研究に使用できるサブサルコレマ (SS) およびインターマイオフィブリラ (IMF) ミトコンドリアの分離プロセスにも使用されています。これは、バチルス・リケニフォルミスの発酵から分離されたプロテオリティック酵素です。これは、天然および□性タンパク質に□して広範な特異性を持つセリンエンドプロテイナーゼであり、アルカリ条件下で活性です。

別名

プロテアーゼ; 9014-01-1; サブチリシン A; EC 3.4.21.62; アルカレース

製品情報

由来

バチルス・リケニフォルミス

形態

タイプVIII、凍結乾燥粉末; タイプI、水溶液

EC番号

EC 3.4.21.62

CAS登□番号

9001-92-7

分子量

Subtilisin is a non-glycosylated single polypeptide chain without disulfide bonds and has a molecular weight of 27 kDa.

活性

タイプVIII、7-15单位/mg 固体; タイプI、> 2.4 U/g

特異性

サブチリシンAは、セリンS8エンドプロテイナーゼファミリーの一員です。P1位置に大きな無荷電残基を好む広い特異性を持っています。天然および□性タンパク質を加水分解し、アルカリ条件下で活性を示します。DNase <5.0クニッツ単位/mg 固体 RNase <0.05クニッツ単位/mg 固体

単位定義

1ユニットは、pH 7.5、37°Cでカゼインを加水分解し、1分あたり1.0 μmole (181 μg) のチロシンに相当する色を生成します (色はFolin-Ciocalteu試□による)。